



夢の架け橋



令和2年 9月15日 NO. 9

「あいさつ運動」スタート！

運営委員会が始めた「あいさつ運動」がどんどん広がっています。8日（火）の業間時間には、5・6年生の有志約40名が集まり、あいさつの輪が広がるようにと活動を確かめました。自分たちで自主的に始めた活動。「やるぞ!」と取り組み始めたことが、すばらしいことです。



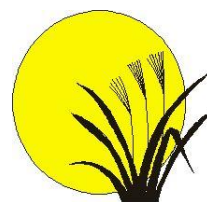
「全校のみんなの、意識を高めることが大切です・・・」 珉和先生の言葉にやる気もわいてきます。

初日は、並んでいる人の数にびっくりした人も多かったでしょう。でも、確実にあいさつを返してくれる人が増えてきました。



あいさつ運動が始まってから、以前よりあいさつをする人が増えてきているのを感じます。はすかしかったら小さな声でいいですよ。あいさつを交わせることがうれしいのです。

「こんにちは。」（お昼にろうかですれ違った中学年の人から）
「校長先生 おはようございます。」（下校の時に数人の人から）
「おはようございます。」（20mぐらい手前から聞こえてきました。）
お客さんにあいさつをする姿も見ることができました。Good!



「あいさつ」漢字で書くと、「挨拶」と書きます。「挨」には「心を開く。」「あなたとは友だちです。」
「拶」には、「相手を認める。近づく。」という意味があります。「心を開いて、近づいていく。」ということになりますね。だから、「おはようございます。」とあいさつをすることは、「友だちになりましょう。」ということをしているのです。

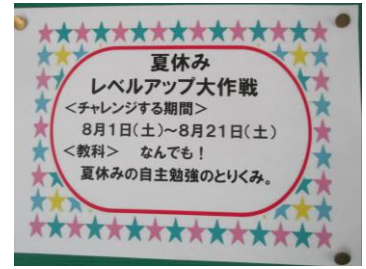
同じように、あいさつをすることは「よろしく願います。」と手を差し出すことを意味します。だから、「あいさつ」を返さないのは、差し出された手を握り返さないと同じになります。小さな声でもいいですから、あいさつを返せるといいですね。

「よろしく」と手を差し出すこと。それは、「自分から人とつながっていくこと」を意味します。成長していく上で、ぜひ身につけていきたい力です。

自分から進んであいさつをして、友だちを増やしましょう。地域の方や、学校に来られるお客様にも、元気よくあいさつができるといいですね。

自主学習でレベルアップ

3週間余りの短い夏休みでしたが、自主学習に取り組んで、自分の力を伸ばすことができました。



1学期に習ったことの復習（計算ドリルや漢字ドリルでの徹底反復練習）や予習に取り組んだ人がいます。大切な勉強です。あるいは、自由研究や科学研究などに取り組んだ人、調べたいことや挑戦してみたいことにチャレンジした人もいます。どれも素晴らしい内容でした。

「**初動が大切!**」一番素晴らしいのは、「やってみよう!」と取り組み始めることです。その次は、毎日続けることが目標になります。「**継続は力なり**」です。

自主学習は「めあて」ではじまり、「まとめ」や「ふりかえり」で終わります。日頃の授業と一緒に。さて、どんな内容があったのかというと・・・

④漢字をもっともっと練習しよう。

⑤習っていない漢字は、ちょっとむずかしかったです。

④私の苦手な、百分率の復習をしよう。

⑤ポイントの手順で勉強していくとよい。図を使うと分かりやすい。

④ごみは工場に行った後、どうなるかまとめよう。

⑤工場に行った後のごみは、燃やされたり埋められたりすることが分かった。

⑥再利用したごみにはマークがあります。さらに生活に役にたっています。

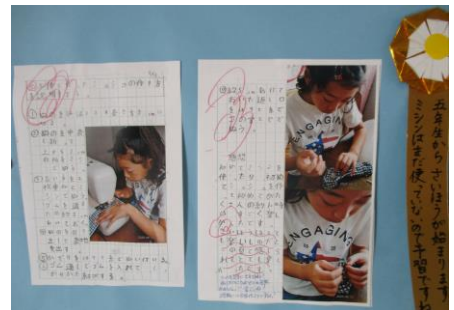
④SDGsについて学校でできることを調べよう。

⑤「ええ、こんなことも?」と思えることもあります。SDGsの大切な取り組みです。「貧困」「環境破壊」一人一人が17の取り決めについて考えることが、持続可能な社会づくりになっていきます。

④工作で作った「シュシュ」の作り方を説明しよう。

⑤はじめてミシンを使ったり、はじめて「シュシュ」を作ったり、はじめてがたくさんの1時間は、すごく楽しかったです。

さいほうはとても楽しいことが、この夏で感じることができました。ぬったところがどこかわからないぐらい上手にできました。2学期からのミシンが楽しみです。



1年生教室横に掲示しています。参観日にご覧ください。